

平成 23 年度事業計画

1. 講演会・講習会・見学会等の開催による科学技術の振興並びに知識の啓発

[講演会の開催および開催の援助]

科学技術に関する専門的知識の啓発活動の一環としての講演会、また研究者が各研究分野において研究の成果を発表し、広く科学技術の専門的知識の現状を理解してもらう講演会を開催、および開催を援助する。

[社会人・企業向け教育講座の開催]

- ・数学講座をはじめ社会人・企業人の個人向け教育講座、企業の技術者・研究者向け導入教育・フォローアップ研修としての教育講座を、工学研究科と共同で開催する。
- ・個別企業のニーズに合わせたカリキュラムによる出前教育講座を工学研究科と共同で開催する。(講師は工学研究科教員に依頼)

[見学会の開催]

多くの一般の人に対し科学技術に関する知識の啓発のため、日頃見ることのできない工場や施設、構造物、建築・土木の工事現場等の見学会を東京、大阪で開催する。現場の関係官庁職員や関係企業職員の方々に、講演・説明をお願いする等支援を得ながら実施する。

[展示会の開催]

大阪大学大学院工学研究科・工学部並びに大阪大学工業会の科学技術に関する調査・研究活動の成果を広く知っていただくとともに、一般の人に科学技術に慣れ親しんでいただくための展示会を開催する。

[情報配信サービスの実施 (工業会ホームページ)]

科学・技術的な情報、学校や大阪大学工業会或いは関係機関のイベント開催情報等の配信サービスとともに、(社)大阪大学工業会の予算・決算等の公告の掲載を行う。

「TECHNO NET」(研究・科学論文誌)の購入購読をしておられない方と一般の方にも、掲載に時期のずれはあるもののその内容を掲載し、広く情報を共有していただけるようにする。

2. 大学における教育・研究活動並びに科学技術に関する調査・研究活動に対する援助及び奨学

・海外交流活動の援助

将来科学・技術分野において中心的な役割が期待でき、公益の増進を図ってくれる工学研究科・工学部の若手教員(40歳以下)及び工学研究科学生(留学生も含む)が、海外に於いて研究発表するとともに、広く海外の研究者と意見・情報交換・調査活動をする等の海外交流のための海外出張を援助する。海外での活動状況は、帰国後報告させ、「TECHNO NET」に掲載し、成果を公開する。

・工学研究科・工学部の科学技術に関する調査・研究活動に対する援助

・大阪大学工業会賞の授与

科学・技術分野の将来を担う博士課程前期修了生を対象に、博士課程前期の研究内容が産業界へ貢献するポテンシャルを持ち、社会の発展に大きく貢献すると期待出来るものを表彰する。受賞研究内容は、研究・科学論文誌「TECHNO NET」にその趣旨を掲載し、会員だけでなく、広く一般の方にも公開し共有化する。

3. 研究・科学論文誌等の刊行

・研究・科学論文誌「TECHNO NET」の発行

産業界・学界研究者の研究論文、最新の技術情報、科学評論、大阪大学大学院工学研究科・工学部の調査・研究内容の紹介等を掲載した研究・科学論文誌「TECHNO NET」を年4回刊行、多くの方々に配布し、広く科学・技術の現状・開発状況等を知っていただく。「TECHNO NET」発行3ヶ月後にその内容を工業会ホームページに掲載し、購読しておられない方々にも最新の科学・技術を紹介し、大阪大学の教育・調査・研究を中心に成果を広く社会に還元する。

4. キャリアアップの支援

・キャリアデザインワークショップの開催

将来科学技術の教育・調査・研究活動の中心的役割を務める学生に対し、キャリア教育プログラムの一環として、工学研究科・工学部と連携し、また企業の協力も得て、ワークショップを開催する。産業界における最新情報やインターンシップ情報、企業情報等を企業が直接学生に知らせ、学生が企業から直接興味のある情報を聴きだせる場を提供する。同時にセミナーを開催し、学生のキャリアアップの援助、問題解決のための支援を行う。

5. その他

・新法人制度対応活動

定款の変更、一般法人への移行認可申請を実施し、一般社団法人へ移行する。

・継続公益事業の内容充実

・新規事業の検討推進。

・同窓会活動